

# 子どもが輝く

参加費無料

# 水辺づくり、まちづくり

～プレイフルインフラ®を考える～



2022

11月4日(金)

14:00-16:45 (受付開始 13:30)

会場 日本橋社会教育会館 8階ホール

申込 事前申込制 定員 100名

OECD の調査では、わが国の孤独を感じる子どもの割合は約 30% に達し、他国と比べて突出して高くなっています。その一因として、子どもが外で遊べる環境が激減し、それとともに心身の成長につながる自然体験の機会が大幅に減少していることが挙げられます。

国土文化研究所では、子どもの視点から考えた水辺空間のあり方やその活用について研究を行い、書籍「子どもが遊びを通じて自ら学ぶ 水辺のプレイフルインフラ」を、2022年6月に出版しました。今回のセミナーでは、子どもが輝くインフラのあり方について皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

プログラム

## 研究の背景について

池田駿介 (株) 建設技術研究所 国土文化研究所 研究顧問

## 基調講演

「子どもが遊びを通じて自ら学ぶ 水辺のプレイフルインフラ」  
土井康義 (株) 建設技術研究所 東京本社環境部

## 講演

「川ガキの復活を目指して  
～善福寺川での実践とプレイフルインフラへの期待～」  
中村晋一郎 名古屋大学准教授

「外遊びから野遊びへ：スクリーンからグリーンへ誘う  
プレイフルインフラの役割」  
寺田光成 高崎経済大学 地域政策学部特命助教

## パネルディスカッション

「子どもが輝く水辺づくり、まちづくりのための官・学・民の役割」

<コーディネーター> 池田駿介  
<パネリスト>

内田伸子 IPU 環太平洋大学教授、お茶の水女子大学名誉教授

木下勇 大妻女子大学社会情報学部教授、千葉大学名誉教授

仙田満 株式会社環境デザイン研究会長、東京工業大学名誉教授

寺田光成、中村晋一郎

閉会 寺井和弘 (株) 建設技術研究所 国土文化研究所長